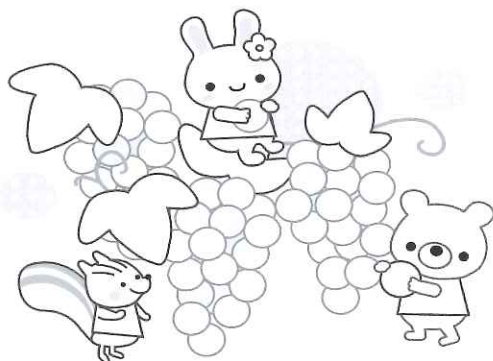


塩尻おもちゃ図書館 開館のお知らせ

令和元年9月・10月

☆こんにちは おもちゃ図書館です☆



おもちゃ図書館

お子さんとゆっくり向き合って遊びませんか

令和元年

9月14日(土)市民交流センター 2F 201会議室

13:30~14:00 「南京玉すだれ・

手品・風船あそび」があるよ
グループ・あっぷるシスターズ

14:00~15:30 おもちゃ広場 ~おもちゃで遊ぼう~

・10月5・6日(土・日) しおじり木育フェスティバルに参加します。

市民交流センター3F 304会議室

おもちゃ広場 ・木のストラップづくりをしよう! ・木製手作りおもちゃの展示

(資材は準備しますが数に限りがあります。)

・11月16日(土) しおじりまちづくりフェスティバルに参加します。

まちづくりフェスティバル会場内

おもちゃ広場 ・布エコバックに絵を描こう!

(バックやペン等資材は準備しますが数に限りがあります。)

☆申し込み不要 ☆未就学児と保護者 その他どなたでも

★飲食は2Fのフリースペースでどうぞ

塩尻おもちゃ図書館 (市ボランティア連絡協議会加盟団体)

連絡先:塩尻市社会福祉協議会 地域福祉推進センター ☎52-2795

共催:塩尻市社会福祉協議会 協力:あっぷるシスターズ

※10月の開館日は10/5・6(土日) 11月の開館日は11/16(土)の予定です。

♪ごぞんじですかおもちゃ図書館♪塩尻おもちゃ図書館 令和元年9月・10月

おもちゃ図書館とは、

本の図書館はご存じですよね。本の図書館には本がたくさんあって、そこで本を読んだり借りたりできます。

おもちゃ図書館(トイライブラリー)にはおもちゃがたくさんあって、

一緒に来た お母さん お父さん 祖父母の方 そしてボランティアとともにおもちゃで遊ぶことができます。

子どもと、ゆっくり、じっくり向き合って遊ぶことができます。

障がいのある子もない子もあそぶことができます。

おもちゃ図書館の歴史

世界最初のおもちゃ図書館は、1935年大恐慌時代に、アメリカのコランゼルズでオープンしました。家が貧しいためにおもちゃを買ってもらえない子ども達が、10セントストアの周囲をぶらついていたり、おもちゃを盗んだりすることがありました。それを知った小学校の校長先生が、社会資源として、トイ・ローンシステムをつくり、おもちゃの貸し出しを始めたのが、世界で最初のおもちゃ図書館です。

- ・障がい児のためのおもちゃ図書館は、スウェーデンで1963年に、障がいのある子どもの母親2人が、おもちゃを交換したことから始まりました。その後、イギリスで大きく発展しました。
- ・日本では、1975年ごろから、おもちゃによる治療教育を目的として、レコテク(レコ=遊ぶもの・テク=持つて帰る)が試みられていました。1981年の国際障害者年を契機に、ボランティアが運営するおもちゃ図書館第1号館が、東京都三鷹市でオープンしました。その後、おもちゃ図書館活動は全国的に展開されるようになりました。スタートした当時は、「障害のある子どもたちにおもちゃの素晴らしさと遊びの楽しさを」との願いから始まったので、障がいのある子どもときょうだいのための活動でした。
- ・現在は、障がいのある子どももない子どもも、共に遊び、交流し、育ち合う場となっています。そして一人ひとりの違いを認め合い、共に生きる「地域づくり」を目指したボランティア活動になっています。

塩尻市の活動 現在、主に 市民交流センターで活動しています。

- ・塩尻市では、昭和54年に、みどり湖の社会福祉センターで、障害をもつ子どもとおもちゃとボランティアが初めて出会いました。
- ・どの子どものおもちゃが大好きで、色々なおもちゃとの出会いが発達を助けることがわかりました。
- ・何とかしてたくさんのおもちゃのある遊び場がほしい! この願いが、市の社会福祉協議会のバックアップによって叶えられ、ボランティアセンターや児童館での間借りを経て、昭和61年5月、総合文化センター内保健センター機能訓練室で開館することができました。
- ・おもちゃの図書館全国連絡会・日本おもちゃ図書館財団の協力・赤い羽根共同基金の助成・その他の寄付に支えられて運営し、私たちボランティアも資金づくりに努力しています。
- ・平成13年から平成30年1月まで、保健福祉センター2Fおもちゃの図書館の部屋で活動していました。
- ・現在は、主に市民交流センターで月1~2回活動しています。移動おもちゃ図書館ではすみれの丘そよ風の家などへもいきます。

おもちゃ図書館のおもちゃは、長年かかって集めたものです。大切に遊んでください。

ほかの図書館全国連絡会からの寄贈おもちゃだけでなく、各所から、助成金・会員自作の農産品や手作り品等のバザーで得た活動資金をもとに、少しずつ、良質なものを心がけ購入してきました。

今年度は市民タイムスの思いやりボックスより助成金をいただきました。会場費や研修費、会の運営、より良いおもちゃを準備する資金等に大切に活用させていただきます。

これからもよりよいおもちゃと子どもたちが出会えるような活動を続けていきたいと思います。

☆しおじりおもちゃ図書館☆

7月29日 玄蕃祭りで商店街が賑やか中での開館でした。サマーチャレンジボランティアの高校生扮する、背の高いパンダさんも登場。おはなしポケットさんのおはなし会の終盤、パンダさんとおはなしポケットさんの即興パンダ体操もあり、子どもたちが喜んでくれました。

おもちゃ広場では、高校生も遊びに加わり、今回は、会員が以前作成したパクパク人形!!が活躍、お手玉をたくさんパクパク食べさせて遊びました。大きな車や木のおもちゃも人気でした。

おもちゃ図書館では、来館した子どもたちが自分の気に入ったおもちゃを発見する過程を大事にしています。大好きなおもちゃに出会い何度も何度も夢中で遊ぶ。心が温かくなる時間です。

文責・今井 ※10月の開館日は10/5・6(土日) 11月の開館日は11/16(土)の予定です。

